ソウちゃんの病院探検

検査科

検査科は血液や尿、感染症などの検査を行う検体検査部門と心電図や脳波、エコーなど患者さんを直接検査する生理検査部門に分かれています。検体検査部門では通常のかぜウイルスや COVID-19 など一度に19種類のウイルス・細菌を検査出来る FilmArray を実施しています。通常の簡易キットに比べて感度が高い PCR 検査が患者さんの病原微生物を迅速に特定しています。また一般病院では珍しく、アレルギー検査を実施しています。通常では測定出来ない特殊なアレルギー検査が患者さんの診療に役立っています。生理検査部門では小児病院なので脳波検査が多く、聴力を脳波で評価するABR（聴性脳幹反応）検査も実施しています。どちらも寝ている状態で検査する為、生理検査室ではいつも誰かが寝ています。呼吸器検査も一般的な肺活量の他に、呼吸抵抗、NO（一酸化窒素）測定など特殊な検査を実施していて、検体検査部門と共に専門分野に特化した検査室となっています。

アレルギー検査
海外から特殊な試薬を
購入しています。





FilmArray 検査
休日深夜も稼動しています。





脳波のシールドルーム　おしずかにお願いします。



呼吸機能検査
がんばって息を吐こう!

（検査科　生理学主任
山本健太郎）

栄養管理室

栄養管理室は、管理栄養士5名・調理師6名・委託厨房/食器洗浄スタッフ13名が勤務しています。

栄養管理室の業務は、大きく3つあります。

①栄養管理・・・入院時の患者さんの身体面や栄養状態を電子カルテと病棟訪問にて確認し、「栄養管理計画書」を作成、病院食の説明を行います。その後、主に昼食時の食事摂取状況を確認し、患者さんのご意見もいただきつつ、食事量や食形態などの変更について、医師や看護師に提案します。

医師の依頼にて、入院・外来の栄養指導を行います。初回は30分、2回目以降は20分程度を実施しています。

②給食管理・・・一般食・軟菜食・幼児食など日本人の食事摂取基準に基づき、栄養バランスを考慮した食事と糖尿食・肥満食・心臓食などエネルギーやPFC比、塩分量などを考慮した治療食を提供しています。

③衛生管理・・・大量調理施設衛生管理マニュアルにそって、厨房・冷蔵庫・冷凍庫・食品庫などを衛生的に管理しています。

今後も患者の皆さんに安全・安心・美味しいお食事を提供できるよう、栄養スタッフ一丸となって励んでまいります。　（栄養管理室長　三山　朋子）

栄養指導室（外来管理治療棟1階）



食事（一般食の昼食）





温冷配膳車



次回は**事務部**です